

日本初^{※1}となる肌への機能が認められた特定保健用食品 「ORBIS DEFENCERA (オルビス ディフェンセラ)」売上好調 発売1カ月で約8万個、約2.5億円^{※2}

ポーラ・オルビスグループのオルビス株式会社(本社：東京都品川区、社長：小林琢磨)は、2019年1月1日に日本で初めて発売した肌への機能があるトクホ「オルビス ディフェンセラ」が、発売から1カ月で販売計画を超過する約8万個、約2.5億円^{※2}の売上を記録し、健康食品分野の新商品としてはオルビス史上最も好調な結果となりました。

発売以来、想定を大きく上回る反響を受け、現在は品薄状態となっております。肌への機能が認められたトクホへの期待や、顔だけでなく全身の乾燥に悩む多くのお客様のニーズとマッチした点、全国のオルビス・ザ・ショップでの丁寧なカウンセリングやプロモーションでの積極的な情報発信などにより、2019年の年間売上目標である22億円に向けて好調に推移しています。

※1 日本で初めての発売

※2 2019年1月1日～2019年1月31日(オルビス株式会社調べ)



ORBIS DEFENCERA (オルビス ディフェンセラ)

45g (1.5g × 30包) 30日分

税抜¥3,200 (税込¥3,456) *日本国内価格

日本：2019年1月1日発売 販売ルート：通信販売、全国のオルビス・ザ・ショップ

中国：2019年2月下旬発売 販売ルート：天猫国際 (Tmall Global)

その他海外展開：台湾 (5月発売)、シンガポール (発売時期未定)

売上好調理由

① 日本初^{※1}となる肌への機能が認められたトクホの新規性・信頼性

「オルビス ディフェンセラ」は、日本で初めて発売した肌への機能がある特定保健用食品(トクホ)であり、肌への機能があるトクホという新規性と、トクホ商品に対する信頼性が、乾燥肌に悩む方からの反響につながったものと捉えています。

② 全身の乾燥悩みに対する「飲むスキンケア」という新しい提案

一般的なスキンケアとは異なり、ユーザーのタイミングにあわせ、時間や場所を選ばずに経口摂取するという新しいタイプのスキンケアという提案が、男女問わずそれぞれの生活に寄り添ったケアを実現出来、支持を得たものと思われ

③ プロモーションによる積極的な情報発信

2018年11月からプロモーション活動を開始し、TV・雑誌・新聞・Webにて多数取り上げられました。また、2019年1月からはTVCMをはじめとするマスプロモーションを展開。その反響が大きく、TVCM放映後は一日あたり約1.5倍の個数を売り上げるなど、多くのお客様の購入につながっています。

研究開発

ポーラ化成工業株式会社では、確実なスキンケア効果を発揮する肌分野でのトクホの実現を目指し、10年の歳月をかけて研究開発に成功しました(申請までに6年、審査に4年)。まず乾燥肌に有効な成分を探索し、米胚芽から取れるグルコシルセラミドに着目、さらに不純物を取り除き純度を高めた成分^{※3}を開発しました。これをもとに、長期間品質を保ちつつ美味しく飲みやすい処方を開発し、肌に対する有効性の確認、作用機序の解明、製造法や品質管理方法の確立など、トクホの申請に必要な項目を一つ一つ丁寧に検討しました。これらのデータをもって国に申請を行い、肌の乾燥が気になる人に適するトクホとして2017年12月12日に表示許可を受けました。

※3 DF-セラミド

【本件に関するお問い合わせ先】(株)ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室
広報担当 Tel 03-3563-5540 / Mail webmaster@po-holdings.co.jp

※本件に関するお客様からのお問い合わせは、オルビス様お客様相談窓口(Tel 0120-926-020)でお受けしています。